

日本鐵鋼協會記事

◎理事會

大正五年九月六日午後五時より本會事務所に於て理事會を開く出席者は

野呂會長 寺野理事 香村理事 俵 理事

にして當日の會議は

一、退會申出承認の件

二、事務所建築に關する件

三、十一月立太子式舉行あらせらるゝに付賀表捧呈の件

以上三件にして決議の要領は

退會を申出し會員には一應留會方を懇望し止を得ざる事

情なれば退會を承認する事

事務所建築に關しては豫定通り進行する事

賀表捧呈の件は本月下旬に開く評議員會の決議に俟つ事

として午後六時散會。

◎編輯會

大正五年九月六日午後五時より本會事務所に於て編輯委員會を開き會誌第二九年第九號の原稿を選定せり當日出席者は

前記各理事及び井上、川上、湊、河村、各編輯委員諸氏なり。

◎會務

正會員瀧川長雄君、同大石源治君は今般八幡製鐵所留學生として歐米へ派遣せられたり。

入退會者 前回報告後本月二十日迄に入退會を承認せし會員左の如し。

入會者 (住所及職業)

東京市麴町區一番町五十四番地

株式會社電氣製鋼所取締役 正會員 井上角五郎

茨城縣多賀郡日立鑛山買鑛課

日立鑛山技師工學士 同 深見俊三郎

大阪府西成郡鷺洲町大仁

鐵工業 同 發動機製造株式會社

大阪市東區釣鐘町二丁目百二十八番屋敷

同 大倉組 大阪支店

北海道室蘭町日本製鋼所同袍寮

同 同 岩本小六

京都市上京區聖護院町中川原十一ノ二十四號

京都工科大學副手工學士 准會員 中井常次郎

東京府豐多摩郡戸塚町諏訪四七

陸軍砲兵中尉工學士 同 大塚信照

岩手縣上閉伊郡栗橋田中製鐵所分工場

同 田中製鐵所技手 同 佐野敬三

支那天津日本駐屯軍病院

同 同 鈴木鐵熊

退會申出承認せしもの左の諸氏なり。

正會員 山崎甲子次郎君 准會員 村杉健次郎君

准會員 米山 市助君 准會員 津守 猛君
轉居新住所左の如し。

% Messrs OKURA & Co. 30 Charoh. St. N. Y. U. S. A.

大阪市北區安治川通住友電線製造所
大阪市西區土佐堀通五丁目二十六

今井 文平
田中 直

大阪亞鉛鑛業會社營業課

鹽田 實造

朝鮮黃海道兼二浦三菱製鐵所內
福岡縣八幡町枝光上本町一丁目

有賀 重次

廣島縣絲崎町西部遞信局海事部

宮川 治郎

東京市四谷區東信濃町廿八番地

金尾 忠義

朝鮮黃海道兼二浦三菱製鐵所內

杉本 正邦

大阪市東區仁左衛門町五一三花彌花壇內

武藤 金彌

府下豐多摩郡澁谷町中澁谷七八

紅谷 藤次郎

東京市赤坂區臺町七七

小山 俊盤

九州帝國大學工科大學冶金科

荒木 俊彬

前號中田義算君轉居は届出の錯誤有之取消

死亡 准會員 近藤龍次郎君は八月十六日死去せられ
哀悼の至りなり

左記の會員は住所不明に付御承知の方は御報知被下成度
願上候。

野本 新八君
鈴木 正夫君

編輯上に就て特別會告

本會會誌は會員諸君一般に對し可成利益あり、趣味あるものと致度希望に御座候間、會誌編輯上に就て御氣附又は御希望の事項も御座候はゞ、隨時編輯員に御注意給り度願致候。

本會誌は一般會員諸君より鐵、鋼工業に係ある御寄書は大に歡迎する處に御座候間、何卒陸續御投稿被下度願上候。

雜錄餘白には、うめ草として、その趣味ある斷片的文章、辭句又は繪畫等を挿入致度候、これ等の原稿も會員諸君より御寄贈被下候はゞ幸甚に御座候。

原稿用紙は御申越次第御送付可仕候。

大正五年九月

日本鐵鋼協會